

2012年9月14日

iPhone 5にも搭載される iOS 6の新機能“Passbook”に対応した 企業向けの電子クーポン・チケット発行管理システム「PASSSS（パススス）」を開発

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）は、米国アップル社の「iOS 6」に標準搭載された電子チケット、電子クーポン、電子会員証など（Pass）を一括管理できる「Passbook」¹ アプリケーションに対応した、企業向けのPassの発行管理システム「PASSSS」（パススス：PASS Smart Service）²を開発いたしました。

企業がユーザーに対してPassbookに対応したPassを提供するためには、アップル社が指定したファイル形式でPassを生成する必要があることに加え、Passの高度な利用管理を行うためには、2次元バーコードの読み取りデバイスの準備と、またこれらを統合して管理するシステムの整備を行う必要があります。こうした状況に鑑み、当社はPassbook形式での電子クーポン・電子チケットの発行・管理を短時間かつローコストで導入できるPMS（Pass Management System）である「PASSSS」を企業向けに提供することにいたしました。

「PASSSS」は、企業が直接ウェブ上でパスを発行・管理できる管理システムと、店舗で発行されたパスを読み取るためのPassリーダーアプリから構成されています。

Passbookはユーザーにとって分かりやすいインターフェイスを備え、さまざまな企業が提供する電子クーポンや電子チケットを一元管理できるようになっています。また、iOSデバイスのGPS機能により、近隣で利用できるPass情報が自動通知されるなど、従来の電子クーポン・チケット手法にはなかった優れた利便性を有しています。

ユーザーがPassbookを利用して電子クーポン・チケットサービスを受けるためには、インターネット（ウェブサイト、アプリケーション、電子メール等）経由でiOSデバイスに2次元バーコード付きのPassをダウンロードする必要があります。

一方、Passを発行する企業側は、2次元バーコードを読み取ることでユーザーによる利用状況をリアルタイムに管理できるほか、ユーザーのサービスの利用状況に合わせてPassの内容を更新できる機能があるなど、これまでにないユーザーとのコミュニケーションを実現できます。

¹ Passbook は iPhone 5, iPod touch (第 5 世代) のほか、iOS 6 が搭載された iPhone 4S, 4 または 3GS, iPod touch (第 4 世代) でも利用可能です。詳細はアップル社ホームページ (<http://www.apple.com/jp/>) をご参照ください。iPhone, iOS, iPod touch, Passbook は、米国 Apple, Inc. の登録商標です。

² 「PassSS（パススス）」は現在、商標登録を申請中です。

なお、「PASSSS」は9月21日から電子クーポンサービスに限定した形で提供を開始し、年内には電子チケットに対応したサービスも開始する予定です。

以上

【「PASSSS」サービスロゴ】



【「PASSSS」システム（Passリーダーアプリ）イメージ】



【Passbookの利用イメージ】



【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局
広報1部 山田・林田 TEL:03-6216-8041

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 ビジネス・インテリジェンス・モジュール³
デジタル・ビジネス局 メディア企画部 澁川、吉羽 TEL:03-6216-8918

³ 「ビジネス・インテリジェンス・モジュール」は、ITマーケティング・ソリューション領域に関わる電通社内の5つの局（BIプランニング局、BIソリューション局、デジタル・ビジネス局、ダイレクトマーケティング・ビジネス局、プラットフォーム・ビジネス局）の総称。データ・マーケティングに基づき、ダイレクトマーケティングの実施からITマーケティング・ソリューションのプラットフォーム開発まで、幅広いフィールドをカバーします。